

イギリスやヨーロッパに興味がある学生におススメ!



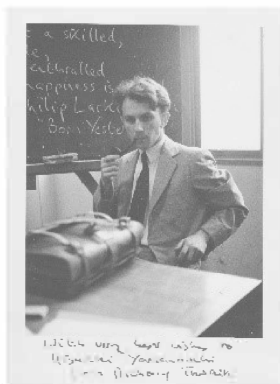
国際連携本部主催 英国研究イベント

## 英国詩人アントニー・スウェイト(1930-) ——イギリスと日本の間で——

日時：12月13日(金) 5限(17:10~18:50)

会場：明治大学 駿河台キャンパス  
リバティタワー1096室(9階)

言語：日本語及び英語



『アントニー・スウェイト対訳詩選集』(松柏社 2019)を共訳した山内久明・玲子氏を招いて、幅広い文学活動を行う中で書かれたスウェイトの詩とその翻訳について語っていただき、ハウス氏には原詩を英語で朗読していただきます。スウェイトは1955年に初来日、2年間東京大学で教えて以来、日英文化交流に貢献し、『ペンギン叢書版日本詞華集』の共編者としても知られます。

※申込不要・入場無料

お問合せ先：明治大学国際連携事務室

Open to the Public Free of charge

International Collaboration Office, Meiji University

E-MAIL: ico@mics.meiji.ac.jp TEL: 03-3296-4591/4191

### The Book

スウェイトの詩集は20冊を超えるが、『アントニー・スウェイト対訳詩選集』は『全詩集』(2007)から36篇、『退出』(2015)から14篇、自選の詩を収める。時間、歴史、戦争、信仰、家族などテーマが多岐にわたるスウェイトの詩は、日常的环境の中に設定され、鮮やかなイメージと明晰な言葉で書かれユーモアを伴うが、心に迫る真実を啓示する。「漱石」、「ヒロシマ」など日本を題材とする詩も含まれる。



### The Speakers

講師：

やまのうち ひさあき

**山内 久明 氏**

東京大学名誉教授・イギリス文学

1934年生まれ。東京大学教養学部教養学科卒業、文学修士。ケンブリッジ大学PhD(英文学)、同大学東洋学部日本語専任講師。そこでの講義をもとづいて『The Search for Authenticity in Modern Japanese Literature (CUP)』のほか、著作は『ヨーロッパ・ロマン主義を読み直す』(共著)、『対訳ワーズワース詩集』、『定本 漱石全集』第十三巻・第二十六巻の注解・訳注(以上岩波書店)など。大江健三郎ノーベル賞受賞講演英訳。

講師：

やまのうち れいこ

**山内 玲子 氏**

津田塾大学卒業後、アメリカに留学。イギリスに9年間在任中にケンブリッジ大学東洋学部日本語専任講師。帰国後、非常勤講師を経て、翻訳家。訳書にブリッグズ『妖精ディックのたたかい』、キングマン『とびきりすてきなクリスマス』、バーネット『秘密の花園』(以上、岩波書店)、アン・スウェイト『グッバイ・クリストファー・ロビン』(共訳、国書刊行会)など。

朗読者：

**ハウス、ジェームスC.氏**

元明治大学情報コミュニケーション学部教授

James House, formerly professor at Meiji University now divides his time between teaching, performing and writing. He has recently appeared in Beckett's 'Waiting for Godot', played Scrooge in a video production of 'A Christmas Carol', and given recitals of Shakespeare's works.